



# こどものまちミニカワサキ



2023

ほうこくしよ



## もくじ

- |   |                         |    |                        |
|---|-------------------------|----|------------------------|
| 3 | こどものまちって？ミニカワサキって？      | 15 | こどものまちミニカワサキをつづけていくために |
|   | こどものまちミニカワサキって？         | 17 | アンケートけっか               |
| 4 | これまでのこどものまちミニカワサキ       | 19 | 関連活動・広報記録              |
| 5 | こどものまちミニカワサキ2023までのみちのり | 20 | 参加者分布                  |
| 7 | ミニカワサキをもっとたのしむための       | 21 | 事業収支                   |
|   | こどもワークショップ              | 22 | Special Thanks         |
| 9 | これがミニカワサキ2023だ！         |    |                        |



こどものまちミニカワサキは、**こどもたちが、こどもたち自身で、こどもたちだけのまちをつくるプログラム**です。

年に1回のイベント「こどものまちミニカワサキ」を2018年にスタートした私たち。

2018年、2019年2回開催したあとコロナ禍に突入。2020年、2021年と、会場での開催ができない2年間が続きました。続く2022年は、開催を判断する8月の時点で感染は拡大している状況でしたが、社会は規制緩和に動いていました。子どもたちの安全を確保しながらの開催を考えて、人数制限、事前申し込みなど、試行錯誤しながらの開催となりました。

**2023年、いよいよやりたかったミニカワサキが開催できるか！？**運営を担う子ども達はキックオフ会議で「…これぞ、ミニカワ。」というテーマを掲げました。あれもこれも、やりたかったこと全部やってみたい！さとうまくいったのでしょうか！？

## こどものまちって？

「こどものまち」は、その名前のとおり、**子どもたちが、子どもたち自身で、子どもたちだけのまちをつくるプログラム**です。ドイツのミュンヘン市で1979年に初めて行われた“ミニミュンヘン”をモデルにしています。

参加する子どもたちは「市民」として登録され、まちの中で「仕事（生産）」をして、稼いだ通貨をまちの中で「使う（消費する）」のが基本のしくみです。

日本では200カ所以上で開催されているといわれています。職業体験、ものづくり体験、自治・共同体験など、**遊びながら学ぶ**ことができます。



## ミニカワサキって？

年に1回、川崎市内に「こどものまち」を出現させる団体です。前年度までに「こどもまちづくりクラブメンバー」として活動した経験のある子どもと、大人で構成される「運営会議」で年ごとの方針を決め、どこで、いつ、どんな「こどものまち」をやるかを相談します。その年のメンバーのやってみいたいことや、開催を重ねるごとにできていくネットワークにより、毎年違うまちがつけられていきます。

年1回の「こどものまち」の開催のほかにも、ミニカワサキを体験できる「ミニ・ミニカワ」や、子どもがまちづくりに関わるきっかけづくりなどに活動を広げています。

ミニカワサキが目指しているもの  
**おとなと子どもが支えあいまなびあうまちをつくる！**

大事にしていること

### 共育

おとなと子どもが同等の決定権を持って関わります。互いに支え合い、学び合うことを大切にします

### シビックプライド

自分たちの住む川崎のまちを知り、地域のネットワークを大事に活動していきます

## 「こどものまち」+「ミニカワサキ」＝「こどものまちミニカワサキ」！

チーム「ミニカワサキ」でつくる「こどものまち」が「こどものまちミニカワサキ」！毎年集まったメンバーで新しいまちをつくっていきます。

毎年まちは変わるけど、**グランドルール「おとな口出し禁止」は変わりません！**おとなが口出しをしない環境で、のびのびと過ごす自由や、遊びを通して学ぶ権利を守ることが大切にしています。おとな自身の過干渉に気付き、子どもたちの可能性に気付くなど、学びがたくさんあります。

おとな  
大人は **口出し禁止**  
**立ち入り禁止**



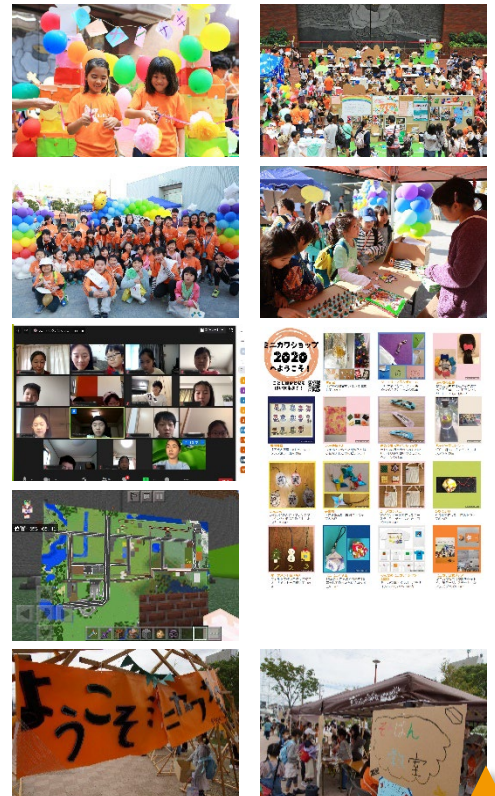
# これまでのこどものまちミニカワサキ

日時	会場	特徴	来場者	こどもスタッフ数	大人スタッフ数
<b>2018年</b> 10月7日(日) ～8(月/祝)	川崎市民プラザ(川崎市高津区)	初開催。川崎市長(本物!)とミニカワサキ市長との対談が実現	1日目150名 2日目200名	こどもまちづくりクラブ30名	大人実行委員18名
<b>2019年</b> 11月16日(土) ～17日(日)	川崎市国際交流センター(川崎市中原区)	こどもまちづくりクラブに想定の倍以上の応募があり、選考に。初の屋外開催	1日目116名 2日目160名	こどもまちづくりクラブ50名	大人実行委員29名
<b>2020年</b> 11月21日(土) ～12月6日(日)	オンライン開催	オンラインショップ、マイクラワールド配信、新聞の発行などを実施	期間中オンラインショップアクセス数5,378回	こども運営18名	大人運営9名
<b>2021年</b> 10月17日(日) ～11月10日(水)	オンライン開催	子どもの権利条約フォーラム2021inかわさきにこども代表が登場	期間中オンラインショップアクセス数5,228回	こども運営10名 /こどもまちづくりクラブ15名	大人運営7名
<b>2022年</b> 10月9日(日) ～10日(月・祝)	橘公園(川崎市高津区)	直前までコロナ感染拡大が続き、時間制、事前予約制で実施。公共の公園で初実施	1日目263名 2日目180名	こども運営8名 /こどもまちづくりクラブ37名	大人運営7名、 当日ボランティア15名
<b>2023年</b> 10月8日(日) ～9日(月・祝) ※2日目は雨天のため中止	橘公園(川崎市高津区)	これまで最大規模で開催。保護者が楽しめるエリアなどを新設。	1日目289名 2日中止	こども運営11名 /こどもまちづくりクラブ35名	大人運営6名、 サポーター6名、 当日ボランティア20名

ミニカワサキは、2018年3月に横浜市都筑区で開催されていた「ミニヨコハマシティ2018」を見学に行ったおとなが、川崎市でもやってみたい!と考えたのがきっかけです。初めて実施した2018年は「ミニヨコハマシティ」を実際に運営しているこどもたちがスタートを支えてくれました。【おとな口出し禁止】のグランドルールは、「ミニヨコハマシティ」が大切にしている考え方を引き継いでいます。

初年度に参加したこどもたちが、あっという間に「こどもだけで運営する、おとな口出し禁止のまち」というコンセプトにハマりました!次はこれがやりたい!あれがやりたい!こどもたちのワクワクがあっという間にふくらんでいきました。おとなの「やってみたい」という想いでスタートしたミニカワサキでしたが、たった1回の開催で、こどもたちの熱い想いに、逆におとなが追い立てられることに。

2019年の開催が終わることは、準備段階からこどもたちも参加したい、という要望に応じて、「運営会議」を持つことにしました。企画全体の運営、仕組みづくり、広報宣伝、渉外など、なにをやるのか、どうやるのかから、おとなとこどもと一緒に話し合い、同等の決定権を持つことにしました。2020年、2021年と新型コロナウイルス感染拡大のために、会場開催ができなくなってしまいましたが、この期間も活動を止めず、様々な形で発信を続けられたのは、こどもたちにも決定権があったからです。



# こどものまちミニカワサキ2023までのみちのり

5月

- 運営会議(5/7)  
まちづくりクラブ  
募集要項を決める

6月

- 運営会議(6/11)  
まちづくりクラブ  
募集チラシ仕分け

## □ ミニミニカワ開催 (6/25)

まちづくりクラブ募  
集説明 と体験イベ  
ントとして開催

7月

- 運営会議 (7/1)  
まちづくりクラブ選考会議

## □ 第1回こども会議(7/17) 運営会議

- ボランティアドキュメンタリー  
プロジェクト(7-12月)

8月

- 第2回こども会議(8/6)  
運営会議  
こどもの権利ワークショップ

## □ ミニミニカワをやってみよう (8/20)

- つながるマルシェ出店  
(8/26)  
市民活動センター主催の  
マルシェに出店  
@ららテラス武蔵小杉前

## 運営会議

前年度までに「こどもまちづくりクラブメン  
バー」として活動した経験のあるこどもたちを対象  
に、おとなと一緒に全体の運営や仕組みを考える  
「運営メンバー」を募集。

2023年度はこども13名、おとな6名の応募があ  
り、受験や部活などの都合から、こども11名、おと  
な6名の体制で会議を進めていきました。

## 運営会議でやること

「おとなとこどもが同等の決定権を持つ」ことを  
基本に置いて会議を実施。会場選定から予算執行に  
至るまで、年間の運営全体について一緒に考えてい  
きます。

ミニカワサキの実施日程、場所などの全体決定

- 年間予算の立案と執行
- まちづくりクラブメンバーの募集要項
- まちづくりクラブメンバーの選考
- まちづくりクラブメンバーとの会議「こども会  
議」のプログラム企画と、当日の進行
- ミニカワサキを体験してもらいイベント「ミニ  
ミニカワ」や関連イベントの企画、運営
- ミニカワサキ当日の運営
- 次年度に引き継ぐための開催報告書の作成

## こどもまちづくりクラブ

運営会議で応募要項を決定。

### <応募条件>

- 川崎市内在住の小学3年生以上、18歳以下のこども
- ひとりで（保護者なしで）参加ができること
- 全日程に参加できる人を優先
- 参加の意気込みを、参加するこども自身が書いて  
写真に撮影して送る

### <参加費>

- 3,000円  
(全日程保険料、ミニカワサキ当日の参加費込み)

### <募集人数>

- 30名を予定。/応募総数56名、応募多数につき、  
こども運営メンバーによる選考を行いました。



## こどもまちづくりクラブがやること

10月開催するミニカワサキ当日で、まちのスタ  
ッフとして活動します。事前に「こども会議」  
で、こどものまちのしくみ、まちづくりについて  
勉強します。「こども会議」の企画や司会進行は、  
こども運営メンバーが行います。

2023年度  
こども運営メンバー

11人

2023年度  
こどもまちづくりクラブ

35人

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

□ 第3回こども会議(9/3)  
キッズマネー  
ワークショップ

□ 店構えづくり  
ワークショップ (10/1)

□ 寺子屋体験活動  
part2 (12/2)  
ハッピーミニカワ町開催

□ 第4回こども会議(9/17)  
運営会議

□ ミニカワサキ2023  
(10/8-9)

□ 第5回こども会議(10/29)

□ 2024年どうする会議  
(1/21)

□ キッズわくわくフェス  
出店(9/23)

□ 寺子屋体験活動  
part1 (11/25)

□ プロボノチャレンジ  
(10-1月)

□ ドキュメンタリープロジェクト報告会 (12/17)

## こどもまちづくりクラブ/こども会議スケジュール

□ 第1回こども会議 (7/17)

オリエンテーションまちたんけん/まちってなに？



□ 第2回こども会議 (8/6)

公共のしごと/まちをつくるってどういうこと？  
市役所職員さん、  
イベンターさん、  
都市計画プランナーさんに  
まちづくりの事例を  
おしえてもらいました



□ ミニミニカワをやってみよう (8/20)

運営体験！小さなミニカワサキをやってみよう



□ 第3回こども会議 (9/3)

自分の仕事を決める  
商品の値段のつけ方を考える  
(キッズマネーワークショップ)



□ 第4回こども会議 (9/17)

まち全体のしくみを考える



□ 店構えづくり (10/1) 、 前日準備 (10/7)



□ 第5回こども会議 (10/29)

修了式、おたのしみ会



ミニカワサキ  
2023!

# ミニカワサキをたのしむための こどもワークショップ!

ミニカワサキには、気に入って何度も参加してくれる子もいるし、初めて参加する子も何度参加しても、もっともっとこどものまちをたのしんでもらいたい! 今年はいろいろなワークショップをやりました。やればやるほど、社会のいろんな仕組みを知ることができ、知れば知るほど、やってみたいことがどんどん増えてきます!

## まちたんけん

第1回こども会議では、まちたんけんを行います。この場で初めて出会う子も多いので、一緒にまちを歩いてなかよくなる! 小学3年生から中学3年生までと年齢幅があり「まち」というものへの認識度が違うため、同じ体験をすることはこれから先の会議を進めていく時にも大事です。

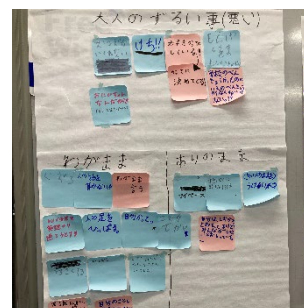
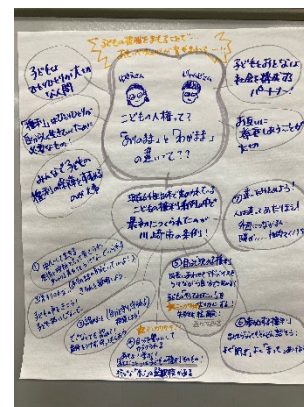
4つのチームに分かれて、ミッションカードと地図をもってまちたんけんへ! 各チームにはおこづかいが渡され、指令に書かれた「おやつ」を買ってきてもらいます。買い物をするときには「領収書」をもらってくる、という指令も。帰ってきたら、「おやつ」を分けて食べながら、まちの観察結果を紹介しあいました。



## 子どもの権利ワークショップ

川崎市には「子どもの権利条例」があります。川崎市で生まれ育った子どもたち自身が、この条例の存在や「子どもの権利」について知らないともったいない。ミニカワサキは、“こどもがまちづくりに参加する”子ども参画のひとつの行動なんですよ。

かわさき子どもの権利フォーラムの圓谷雪絵さんをお招きして、親子で子どもの権利を知るワークショップを行いました。子どもが大人に向けてなにか言おうとする時、それって「わがまま」? 「ありのまま」? 親も子ども、いろんな思いをだしあいました。





# 「まち」ってなに？おとなにきいてみる

第2回こども会議では、「まち」ってなに？まち全体のことを考えて仕事をしている3人のおとなに来ていただき、お話を聞いてみました。

## ①川崎市市民文化局協働・連携推進課 早川課長

「市役所」の仕事をわかりやすく解説していただき、公共ってなんだろう？を考えました。具体例への質問が止まらない！

## ②あそびのわとわ/イベントプロデューサー 関川房代さん（さくちゃん）

「まちをたのしくする」駅前や公園での楽しいイベントの準備から当日を支えているさくちゃん。みんな楽しくなりそうなイベントのアイデアを引き出してもらいました。

## ③MEMENT/パブリックスペースデザイナー 上田孝明さん

公園や道など、普段からつかう場所ももっと楽しく使えるんだよ！いろんな実証事件の事例を教えてくださいました。



# 人気商品をつくろう！ キッズマネーワークショップ

こどものまちをたのしいまちにするには、楽しいお店がたくさん並んでほしい、自分でもほしい！と思う商品がたくさん並んでほしい。でも、**どんなものだとほしいと思うんだろう？売れる商品ってどうやってつくる？**講師にキッズマネーステーションのばたこ先生に来ていただき、**商品の開発方法**を教えてくださいました。

こどものまち全体でのお金の価値や、お金の全体流通量のことなど、ばたこ先生には、おとなからもたくさん相談しています。問屋のしくみ、納税や寄付のしくみ…こどもたちにもわかりやすくみてなんだろう？今後のミニカワサキで実践していきます。





# これがミニカワサキ2023だ!

開催日時

**2023**年**10**月**8**日(日) - **9**日(月・祝)  
 ※2日目は雨天により中止

場所

**橘公園** (川崎市高津区子母口565)

当日の参加者 **289**名

こどもスタッフによるお店の数 **22**店

当日来場者が起業したお店の数 **4**店

運営スタッフ

こども運営メンバー **11**名

まちづくりクラブ **35**名

おとな運営メンバー **6**名

大学生、若手社会人  
運営サポートメンバー **6**名

当日おとな  
サポートメンバー **20**名

はたらいて  
もらえるお金 **20分110**ミニク

(そのうち、税金10ミニク)



2023年度のおかね

2023年度の市民証

おとな  
ピクニックエリア



こどものまちエリア  
(おとな立ち入り禁止)  
おとなは外で見守ります



# ミニカワサキ 2023のまち

## まちのしくみ2023



**市役所(受付)**  
市民登録するよ!



**お買い物**  
いろいろおかいもの!



**サービス**  
観光バス、ゲーム



**ものづくり**  
工房、ワークショップ



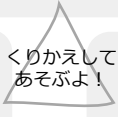
**たべもの**  
てづくりおやつなど



**ミニカワがっこう**  
まちのルールを  
まなびます



**JOBセンター**  
こどものまちでは、  
自分で働いて、お金を  
かせいであそぶよ!



くりかえして  
あそぶよ!



**ぎんこう**  
仕事のあとはぎんこうへ  
給料がもらおう  
税金もはらうよ



**とうひょう**  
市民には投票権  
があります



**ミニカワゲート**  
ここでうちの人はとおわかれ  
ようこそミニカワサキへ!

**おとなガイドツアー**  
こどもだけしか  
入れないエリア  
に入るガイド付き  
ツアーがあります



**おとなピクニック  
エリア**  
こどもたちを待つ  
ている間大人が楽  
しめるお店を用意



# スケジュール2023

※2日目は雨天のため中止となりました

1日目		2日目		
8:00-	7:30- 設営スタート 8:00- こどもスタッフ集合 8:30- おみせの準備	8:00-	7:30- 設営スタート 8:00- こどもスタッフ集合 8:30- おみせの準備	
午前(せいん)の部	9:00-	9:00- 出店準備完了! 準備でき次第、1日目午前の部オープン! イベント①(オープニングセレモニー)	9:00-	9:00 2日目午前の部オープン! イベント①(オープニングセレモニー)
	10:00-	10:00-イベント②(お店のせんでん)	10:00-	10:00-イベント②(お店のせんでん)
	11:00-	11:00-イベント③(市長選挙演説会、終了後投票開始) ※お店全部ストップ	11:00-	11:00-イベント③(市長選挙演説会) ※お店全部ストップ
	12:00-	12:00-イベント④(たからくじ) 12:30-午前の部終了、一旦全員まちから出る 13:00までお昼ご飯休憩	12:00-	12:00-イベント④(ピンゴ大会) 12:30-午前の部終了、市長選挙の投票も終了 一旦全員まちから出る 13:00までお昼ご飯休憩
午後(ごひる)の部	13:00-	13:00-1日目午後の部オープン 13:30-イベント⑤(オークション)	13:00-	13:00-2日目午後の部オープン 13:30-イベント⑤(市長選挙開票結果発表) ※お店全部ストップ
	14:00-	14:00-イベント⑥(市長選挙演説会) ※お店全部ストップ	14:00-	14:00-イベント⑥(市長イベント)
	15:00-	15:00-イベント⑦(オークション) 16:00 こどものまちクローズ	15:00-	15:30-イベント⑦(クロージングイベント) 16:00 こどものまちクローズ
	16:00-	片付け(一旦全撤収)	16:00-	片付け、全撤収、片付けおわり次第クラブメンバー解散
	17:00-	クラブメンバー-18:00解散		

## 前日準備 10/7(土)



直前に借りれるテントの大きさ変更があり、こどもリーダーの指示のもと、前日必死にレイアウトを検討。会場が公共の公園のため、前日からの設置ができません。当日朝、検討したレイアウトを再現します。2日目にあたる日が寒い雨になることがほぼ確定、近隣小中学校でコロナ、インフルエンザの学級閉鎖が増していることから、この日に2日目の中止を決断しました。

## オープン前 10/8(日)



## まちのイベント

放送局（こども運営メンバー）が中心になって、「まち」全体を盛り上げるイベントを企画  
みんなで鬼ごっこ！花火！などやりたいことはまだまだあったけど次の機会にチャレンジしよう！



お店のせんでん



選挙演説



たからくじ



オークション

## 市長選挙

ミニカワサキの市長は「まちのPR」を担当します。当日朝までに立候補。みんなの前で、ミニカワサキのPRプランを発表します。市民は全員投票権があり、演説会のあと投票をします。2日目にも投票を行い、開票も2日目の予定でしたが、2日目が中止だったため、1日目終了後に開票、ホームページで投票結果を発表しました。



ミニカワひろばにあつまって演説会。  
待っている大人にも聞こえます



立候補してくれたふたり  
堂々とした演説、かっこいい！



投票台や投票箱は、区役所から  
本物を借りてきました



## ミニカワ2023に出店したお店や施設たち

### お店 (オーナー)

自分のアイデアでお店を出して、商品やサービスを売るお店。  
売り上げから出店料、オーナー税、商品の仕入れに使ったお金（借金）を返済した残りがオーナーの利益になる

ミニカワ交通：台車で運行する観光バス！  
トリックドリンク：トランプゲームと飲みもの  
かしてーブ：ナノテープ風船とおかし  
スライムや：オリジナルスライムがつかれる  
ガチャくじ福袋屋：おみくじおかし  
キャンディバック：オリジナルキャンディバック  
ガラコロゲーム屋さん：ガラガラとコロコロ（たま転がし）のゲーム屋さん  
みんな楽しい手作りエコショップ：手作りのエコグッズやワークショップができる  
パンパンミニカワしゃてき：しゃてきやさん！おかしがもらえます  
ガチャ付き飲み物やⅡ：飲み物を買ったらくじがついてくる  
ハーバリウム屋：ビーズや花でオリジナルハーバリウムを作れる  
スーパーアクセサリー：スーパーボールすくいと手作りアクセサリー  
たるたおし：お手玉を投げてたるをたおすゲーム  
暗闇の中で：手作りクッキーと手作り小物入れ  
イラストや：オリジナルイラストのシール屋さん  
KUSU：手作りくす玉キーホルダー  
タコぼっぼー：たこ焼きとポップコーン。今回唯一の飲食提供店。

#### オーナー出店に必要なお金

- 出店料：1100ミニK（おつり用）
- オーナー税：オーナーひとりにつき、1日100ミニK
- 商品の仕入れ代：事前に問屋に発注。大人の世界の（およそ）100円＝100ミニKで仕入れる。

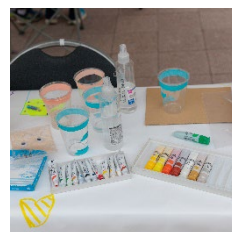
### 起業 (オーナー)

当日来場した子ども、出店することができる。サービスのお店が出店しやすい。  
ペンやはさみなどの材料は借りることができる。景品などを出したい場合は、問屋から仕入れることができる。

じゃんけん屋：じゃんけんを買ったら景品がもらえる  
イラスト屋：その場でイラストを描いて販売！  
公共事業のかんばんをたくさん描いてくれました  
ダジャレ屋：なんと昨年から連続で出店！ゆるダジャレを販売  
ギャンブル屋：問屋に余っている景品を大量仕入れて販売

#### 起業に必要なお金

- 出店料：500ミニK（おつり用）
- 商品仕入れ代：大人の世界の（およそ）100円＝100ミニKで仕入れる。



**公共  
(シティ)**

**まち全体のための仕事をする施設。  
仕事をした分、20分あたり220ミニKの給与をもらう。**

**ミニカワ本部**：迷子・落とし物受付、案内・相談窓口、トラブル対応、公共事業の窓口

**JOBセンター**：みんなにお仕事をあたえる

**橋組銀行**：給料を支払い、納税・寄付受付、オーナーからの借金返済

**放送局**：音楽を流す、時間やイベントのお知らせ、迷子・落とし物の案内、お店の宣伝

**工房／工房ショップ**：ミニカワサキオリジナルグッズを生産、販売するショップ

**問屋**：事前に大人スタッフが仕入れた品物を保管。売る商品がなくなったときに、仕入れにすることができる

**ミニカワ学校**：ミニカワサキのルールを教える

**市役所(受付)**：ミニカワサキの受付。大人が担当。

★公共事業(おしごと)：働きたい子が多くて仕事がなくなってくると、ミニカワ本部で公共事業をつくりだす

**ちびっこ案内係**：まちの中でこまっている小さい子によりそって案内する

**時計係**：こどものまちの中には時計がないので、いまの時間を10分ごとにまちじゅうにつたえる

**アンケート係**：こどものまちの外で待っている大人にアンケートを書いてもらう

**ミニカワポリス**：口出ししている大人がいらないか？けがやけんかはしないか？パトロールする

**ミニカワせいそういん**：まちをまわりながらゴミを拾う

**ちびっこカメラマン**：子どもの目線でまちのなかの写真を撮影する

**ものづくりしよくにん**：工房でミニカワサキオリジナルグッズを生産する

**大人が  
たのしめる  
おみせ**

**こどもを待っている間に、大人が楽しめる施設。  
こどものまちの外「大人ピクニックエリア」で開業、おとなの世界のお金(円)でやりとりできます。**

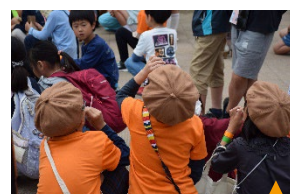
**バルシステム商品紹介(協賛企業様の出店)**

**ハンドマッサージ&かっさ**

**整体**

**カメレオンティー(紅茶のキッチンカー)**

**報告書やおとな向けのおかし販売(ミニカワ本部)**



# こどものまちミニカワサキを つづけていくために…

2018年にスタートしたこどものまちミニカワサキ。  
やるたびに、もっとこんなことやってみたい！という  
アイデアがでています。でも、立ち上げの頃の中心世代の  
子どもたちが中高生になり、やりたいことがあっても、  
準備にかけられる時間や人が限られてくることを実感し始めました。  
どうやってつづけていく？  
2023年は、今後を見据えながら、いろんなチャレンジをしました。

## Challenge01

「こどものまちはやってみないとわからない！」というのが前年度のこどもたちから出たアイデアでした。小さな規模の「ミニ・ミニカワ」を体験してもらおう！**自分達で企画**したり、**他の団体の企画に出店**してみました。

川崎市は、子どもの権利条例を日本の自治体で最初に制定したまち、ということで、こどもの団体もたくさんあります。競合じゃなくて、一緒にやるともっときっとたのしい！今後も続けていきたいと思います。

### ミニミニカワの開催や他の団体との共同企画



6/25 ミニミニカワ  
@国際交流センター



8/26 つながるマルシェ夏  
@ららテラス武蔵小杉前



9/23 キッズワクワクフェス  
@ABCハウジング新・川崎住宅公園



12/2 地域の寺子屋事業  
@今井小学校体育館

## Challenge02

ミニカワサキのグラドルールは「おとな口出し禁止、立ち入り禁止」。ミニカワサキの当日、保護者は、こどものまちなりのエリアには入れません。こどもたちがおとなの目を気にせず自由に遊べるように、という願いを込めているんですが…、中には**エリアの外から、こどもの様子をずっと見ていて、指示を出すおとなも多い**のです。

でも…おとなは入っちゃダメだっとなると、暇だよねえ？つい、みちゃうよね。そこで、**おとなだけが楽しめる企画をやってみました**。これはおとな的に大ヒット。今後も続けます！

### 「こどものまち」のなかに「おとなのまち」！？ おとなもたのしむ「こどものまち」にしたい！



おとなピクニックエリア



パルシステム神奈川ゆめコープ様  
協賛もしてくださいました



可愛いキッチンカーの  
紅茶屋さん



整体とかつさは大人気でした



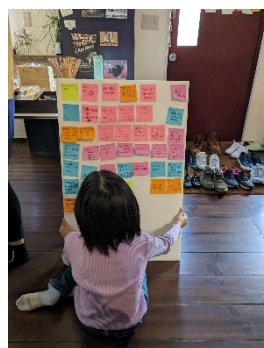
## Challenge03

### 大学生&若手社会人とボランティアについて考える ～ボランティアドキュメンタリープロジェクト

ミニカワサキが長く続くようになってきて、**サポートスタッフ増は大きな課題**です。「こどもだけのまち」をつくるといっても、それを支える人たちには色んな世代が必要です。でも、この企画が目に触れるのは、**小中学生のこどもを持つ「親世代」が多く**なりがち。そして「おとな口出し禁止だから」と、**サポートスタッフできないんです**、という声もよくあります。一方で、**教師を目指す大学生から、卒業論文や研究のテーマとして「こどものまち」への問い合わせ**がよくきます。

そこで今年、株式会社インフィールドデザインの協力で、ミニカワサキにボランティアに来てくれた大学生、若手社会人に密着した**ボランティアへの期待や、気持ちの変化を捉えるプロジェクト**を行いました。

**受け入れる側の心構えや、新たなボランティアの募集要項案を提案**いただきました。今後の活動で活用していきます。



12/17 自由が丘にあるインフィールドデザインのオフィスで報告会を開催していただきました

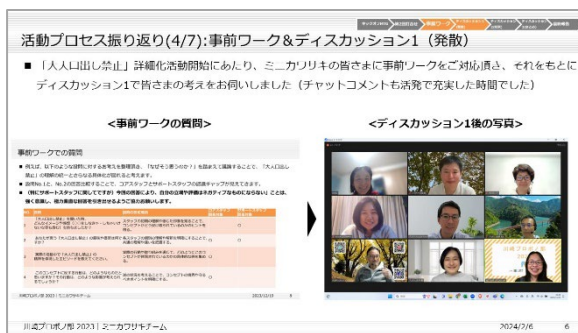
## Challenge04

### 川崎プロボノ部のみなさんと「おとな口出し禁止」を考える

**サポートスタッフを増やす取組み**のひとつとして、第三者のおとなの視点をのたいて！と川崎プロボノ部にコンサルティングを依頼しました。

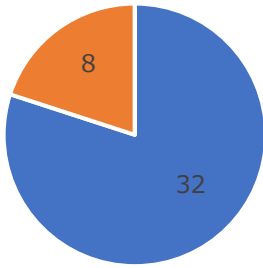
**運営に関わる大人の中で共有されていて、言葉にできていないことってなんだろう？**議論の末、ミニカワサキで大事にしているグランドルール「おとな口出し禁止」に込めている想いを、もう少し丁寧に言葉にしてみることに。

はじめて「こどものまち」を知ったプロボノワーカーのみなさんからの素朴な質問をもらいながら、**コロナ禍以降、運営に関わる大人の中に溜まっている情報や想いを出し合う機会**になりました。今後の活動で活かしていきます。



1/29 Zoomでの最終報告会では、行動指針(クレド)やその活用方法を提案いただきました

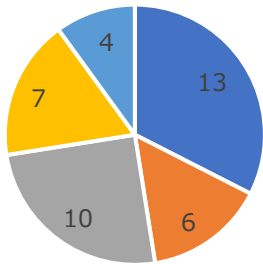
## ミニカワサキ2023 こどもスタッフアンケート（回答者40名／46名中）



### 参加満足度

すごく楽しかった	26	(80%)
楽しかった	8	(20%)
ふつう	0	(0%)
あまり楽しくなかった	0	(0%)

- ・売れたお金でたくさんいろんなものを買えたこと
- ・借金取りに行けてたのしかった！
- ・自分のつくったものが売れたこと
- ・売る時のかけごえ、すべて売れたときの達成感
- ・みんなの準備をみていて、すごいなと思った
- ・自分で稼いだお金であそべてたのしかったです
- ・バイトの人と一緒によびこみをしたのが楽しかった



### 来年も参加したいですか？

運営メンバーをやりたい	13	(32%)
シティプランナーをやりたい	6	(15%)
オーナーをやりたい	10	(25%)
一般市民として参加したい	7	(18%)
まだわからない	4	(10%)
参加したくない	0	(0%)

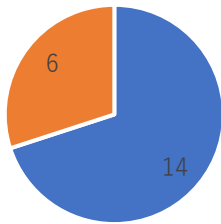
### たいへんだったこと

- ・お金の使い方、お金の計算
- ・アルバイトの人の対応
- ・迷っている子がいないミニカワサキにしたい
- ・お店の景品に必要なお金を計算するのが難しかった
- ・もうけるために工夫すること。
- ・最後らへんはお金はあってもどのお店も品切れだったから、どうつかうか
- ・かんぱんづくり、特に大きな字を書くことがむずかしかった
- ・ひとりでお店をやりながらバイトの面倒をみるのたいへんだった。
- ・やすみの仕方（休憩の仕方）がわからなかったから大変だった。
- ・借金を1日で全部返さなきゃいけないから大変だった。
- ・アルバイトが募集人数よりたくさん来て大変だった。
- ・もうけを数えるのが大変

### もっとこんなことやってみたい！

- ・もっと自分たちでつくるものを増やしたい
- ・絵の教室や料理店をやってみたい
- ・もっと店舗数をふやしたい。
- ・広報をもっとがんばりたい
- ・3日間やりたい
- ・就職できるミニカワやってみたいかも！
- ・お泊りミニカワ
- ・来てくれた人も一緒にスペシャルイベントをやりたい。おにごっこか、だるまさんがころんだとか
- ・投資、ギャンブル
- ・迷っている子がいないミニカワサキにしたい
- ・もっと大きいお店にしたい（せまくてたいへんだったから）
- ・川崎ラゾーナ広場とか、ひろいところでミニカワやってみたい
- ・もめ事を減らしたい。現金を使いたい
- ・ミニカワの通貨を他のところでも使えるようにしたい

## 保護者アンケート結果（回答数20名）



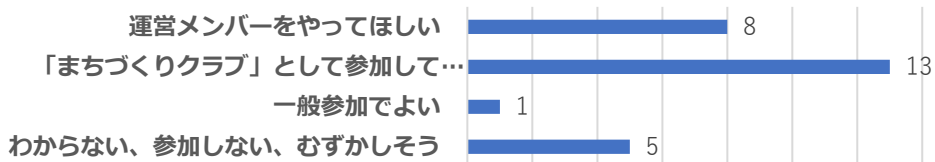
### 保護者からみたお子さんの参加に対する満足度

大満足	14 (63%)
満足	6 (31%)
ふつう	0 (0%)
不満足	0 (0%)

### 保護者の参加意向

運営サポートメンバーができる	7名
当日ボランティアができる	13名

### 保護者からみて、来年度のお子さんの参加に対する期待



### ○保護者からの声

- ・ 自分で仕事を見つけ、考えて周りの子たちと話し相談している様子が頼もしく感じました。
- ・ お客さんがお店にたくさん来てくれて、売上げた札束を数えるのが楽しかった様です。
- ・ アルバイトに来てくれた子達とのコミュニケーションは少し苦労したみたいで、自分の想像していない行動をされて戸惑ったり、衝突するトラブルもありました。まさに社会の縮図の中において、良いことも悪い事も経験出来た事は親としてはありがたいことでした。
- ・ あえて、早めに店じまいし、十分買い物できたことに満足してました。
- ・ 沢山の工作物や景品をもらい、その入手方法やエピソードを、ひとつひとつ楽しそうに教えてくれました。
- ・ やはり本番の10/8は、1番楽しかったようです。特に店員さんとやりとりしながらのお買い物が楽しかったようです。帰ってきて真っ先にご覧いただいたお菓子やキーホルダー、ネックレスなどを見せてくれました。「このネックレスは勧められたから買った」等と色々お話ししてくれました。
- ・ はじめはあまり売れなかったのですが、ひとりで売り子に出てみたりと工夫をしたようです。まわりのお店がやっていることをその場で真似したりもできて良かったと思います。売れないのは商品の設定金額が高かったのかと思ったようですが、少ししたらどんどん売れて何回もくる子もいたそう。午後の早い段階で2日分売り切になったため、売上げたミニKでたくさん遊べて楽しかったとのこと。アルバイトの子が個性が強すぎて、お店を予定どおりに勧められずにパニックになったのは大変だったそう。途中でオークションがあったのも楽しめたようです。
- ・ 自身のお店にお友達などたくさんお客さんが来てくれ、張り切って働いていた様です。営業中に多少トラブルもあった様ですがそれも含めて色々良い学びになったと思います。稼いだお金でお菓子をたくさん買ってとても満足していました。他のお店の様子も話してくれて経営目線でああだこうだと一人前に意見を述べていたのが面白かったです。
- ・ お店を運営できた事が大変嬉しく貴重な経験が出来たようです。参加を重ねる中で準備においても自分の役割があった事も嬉しかったようです。
- ・ 本当に楽しそうにしていました。新聞に載ったのも嬉しかったみたいです。
- ・ 最初はスライム工房をしたくて参加しましたが、まちづくりのメンバーになりました。途中でモチベーションが下がっていたものの、リーダーをはじめ一緒になったチームのメンバーがやさしくサポートしてくれたそうです。本番当日は、とても楽しかったと話していました。本当にありがとうございます。
- ・ 人に任せられず全部自分で頑張った結果、最終的に借金以上の金額が手元にあまり遊べなかったことが残念だったようですが、働くことのやりがいはいわかったようです
- ・ 色々不安な行動がある子でしたが、仲間と一緒にお店ができて終始笑顔が絶えませんでした。

6月 **こどもまちづくりクラブ募集チラシ**  
 中原区、高津区の小学校全校・中学校一部  
 川崎市内こども文化センター・市民館・図書館  
 他へ35,000部配布  
**ボランティア募集サイトactivo掲載**



7月  
 7/10 **プレスリリース (川崎市役所記者クラブ投函)**  
 富士通株式会社社内掲示板掲載  
 中原区SDCでボランティア募集告知

8月  
 8/26 **つながるマルシェ夏出店**  
 (かわさき市民活動センター主催)

9月  
**こどものまちミニカワサキ開催チラシ**  
 中原区、高津区の小学校全校配布、中学校一部  
 川崎市内こども文化センター・市民館・図書館  
 他へ35,000部配布  
 9/5 **プレスリリース (川崎市役所記者クラブ投函)**  
 9/23 **キッズわくわくフェス出店**



10月  
 10/7 **Yahoo!ニュース掲載**  
 10/12 **Yahoo!ニュース掲載**  
 10/17 **東京新聞掲載「子どもが発想 楽しむ「まち」 高津で「ミニカワサキ」**



11月  
 11/12 **なかはらウェルカムパーティ登壇**  
 11/25 **寺子屋今井体験活動Part1**  
 「まちをかんがえる日」



12月  
 12/5 **寺子屋今井体験活動Part2**  
 「こどものまちをやってみる日」

## 子どもスタッフ分布

チラシは、令和5年度かわさき市民公益活動助成金の助成を受けて、中原区、高津区の小学校と、中学校の一部、市内の子ども文化センターや市民館・図書館に配布をしました。その効果検証のため、中原区、高津区の小学校を中心に配布をリストにしました。

	運営メンバー	まちづくりクラブメンバー	小計
小学3年生		10	10
小学4年生		9	9
小学5年生	3	13	16
小学6年生	1	3	4
中学1年生	1		1
中学2年生	3		3
中学3年生	3		3
合計	11	35	48

中原区		高津区	
下河原小	0	子母口小	1
平間小	1	橋小	2
玉川小	0	末長小	1
下沼部小	1	新作小	0
苅宿小	1	東高津小	0
木月小	2	坂戸小	0
東住吉小	2	久本小	0
住吉小	0	下作延小	0
井田小	4	高津小	0
今井小	3	梶ヶ谷小	0
上丸子小	2	西梶ヶ谷小	1
西丸子小	0	久末小	0
中原小	2	上作延小	0
宮内小	0	南原小	0
大戸小	0	久地小	1
下小田中小	2		
新城小	1		
大谷戸小	1	中原/高津以外	
小杉小	3	菅小	
今井中	3	(多摩区)	2
井田中	2	東生田小	
玉川中	1	(多摩区)	3

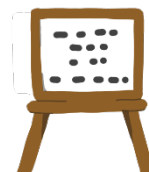


## 10/8こどものまちミニカワサキ 当日参加者分布

主な参加者は小学校低学年～中学年ということがわかります。未就学児は、きょうだい参加が多かったようです。広報はWebなどでも行いましたが、チラシの配布範囲からの参加者が圧倒的に多いことも明らかになりました。

	1日目	2日目(中止)
未就学児	24	—
小学1年生	54	—
小学2年生	64	—
小学3年生	41	—
小学4年生	53	—
小学5年生	25	—
小学6年生	13	—
回答無し	15	—
述べ参加者	289	—

中原区	150
高津区	105
幸区	5
宮前区	7
多摩区	1
麻生区	0
川崎区	0
横浜市内	1
その他/回答無し	20



# 事業収支

## (収入の部)

項目	件名	
前年度繰越金		205,527
		164,350
参加費	運営メンバー参加費	40,500
	こどもまちづくりクラブ参加費	105,000
	こどもワークショップ参加費	18,850
		231,100
当日参加費	当日来場者参加費	223,100
	当日大人ガイドツアー参加費	8,000
補助金・助成金		446,150
	かわさき市民公益活動助成金	350,000
	協賛金、寄付金	96,150
販売収益	関連グッズ販売	55,500
		150,878
その他収入	イベント収入	150,548
	雑収入	330
受取利息	ゆうちょ銀行利息	1
当期収入合計		1,047,979
収入合計		1,253,506

## (支出の部)

項目	件名	
人件費	講師謝礼	100,000
交通費		74,220
		38,616
使用料・賃借料	HP維持管理費	23,238
	ポケットWIFI 使用料	15,378
会議費	会議室使用料	79,690
		144,105
印刷費	関連資料印刷	10,935
	募集チラシ作成費 2回	126,510
	報告書 印刷	****
	その他発注印刷費	6,660
通信費	レターパック	5,180
		197,149
消耗品費	文具、材料費	134,361
	会議時おやつ	18,888
	当日食品系材料費	43,900
外注費	スタッフ用Tシャツ発注	50,760
機材・備品費	当日什器レンタル	150,000
		29,288
保険	こども会議保険加入費用	10,528
	当日参加者保険加入費用	18,760
		10,250
その他	振込手数料	650
	イベント出店料、セミナー参加費	4,000
	当日お弁当返金	5,600
	雑費	****
当期支出合計		879,258
次年度繰越金		374,248
支出合計		1,253,506

※注

2024年2月22日時点のため、報告書印刷費等が含まれていません

# Special Thanks! Team Minikawa2023!

## 運営メンバー

【こども運営（11名）】

糸井優貴、大城太耀、太田羽菜、岡橋未紗子、志水明実、鈴木佑理、高橋英雅、林房之介、菱倉なごみ、森井袖朝、堀内翔

【大人運営（6名）】

安西巻子、市村あつ子（会計監査）、大城英理子（代表）、須山智子、袖山佳（会計）、菱倉英一（副代表）

## 協賛（協賛金、物品提供、人材提供等）（順不同）

- ★生活協同組合パルシステム神奈川さま  
協賛金提供、台車レンタル他

pal\*system

パルシステム神奈川

- ★太陽工業株式会社さま  
製作材料として膜材端材提供

MakMax 太陽工業株式会社

- ★ラーニングスタジオさま  
協賛金提供、プログラム支援

- ★株式会社インフィールドデザインさま  
人材協賛、ワークショップ場所提供

- ★木月キッチンさま  
協賛金提供

- ★まきまきキッチンさま  
協賛金提供、広報支援

このほか、こどもスタッフ保護者をはじめ、個人からも協賛金のご提供をいただきました



ビョン・K吉  
Design by Nagomi

## こどものまちミニカワサキ2023

主催：こどものまちミニカワサキ2023実行委員会  
後援：川崎市教育委員会  
助成：令和5年度かわさき市民公益活動助成金

## 企画協力（順不同）

- ★ピークスタジオー級建築士事務所さま  
全体デザイン監修  
まちのレイアウト検討（9/17）技術提供  
店構えづくりワークショップ（10/1）技術提供
- ★トビラ株式会社さま  
什器レンタル
- ★菓子工房ichieさま  
ミニカワサキ当日「闇の中で」クッキー監修  
製作技術指導&制作場所提供
- ★訪問看護シンジヨーステーションさま  
安全管理アドバイス、技術指導
- ★ジャパンエナジーフードさま  
ワークショップ材料提供
- ★かわさき子どもの権利フォーラムさま  
ワークショップ提供（8/6）
- ★あそびのわとわさま  
ワークショップ提供（8/6）
- ★MEMENTさま  
ワークショップ提供（8/6）
- ★キッズマネーステーションさま  
仕組みアドバイス、ワークショップ提供（9/3開催）
- ★シナジーマディア株式会社さま  
Green Up Cycle布の格安提供
- ★川崎市教育委員会 地域教育推進課さま  
後援申請、こども会議支援
- ★川崎市文化局 コミュニティ推進部さま  
広報支援、材料提供  
ワークショップ提供（8/6）
- ★川崎市建設 緑政局緑政部みどりの事業調整課さま  
橘公園利用申請支援、建屋貸出等々
- ★中原区役所 総務課さま  
選挙セット貸し出し
- ★中原区役所 地域ケア推進課さま  
広報支援、材料提供

## 広報協力（順不同）

- ★Green Carb0n Club（富士通株式会社）さま
- ★子連れコワーキングいいんだよひろばさま
- ★プレイセンターかんがる〜さま
- ★NPO法人みどりなくらさま
- ★NPO法人CRファクトリーさま
- ★中原区SDCさま
- 他、多くの皆様に協力いただきました

またやろう～！



発行日：2024年2月22日

発行：こどものまちミニカワサキ2023実行委員会

E-mail：minicity.kawasaki@gmail.com

Web：https://www.minikawasaki.info/

本書から転写、転載、複製する場合は、実行委員会までお知らせください